

第6節 村債と債務負担行為

1. 村債

1) 概況

各会計における地方債残高は次のとおりです。

一般会計については発行額が償還元金を下回ったため地方債残高は2億1,609万2千円減少しました。

下水道事業会計についても元金返済が進んでおり2億4,785万円減少しました。

簡易水道事業会計についても発行額が償還額を下回ったため地方債残高が8,127万8千円減少しました。

村債の概況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

会計区分	令和2年度末 地方債残高	令和3年度		令和3年度末 地方債残高
		発行額	償還元金	
一般会計	5,103,521	414,500	630,592	4,887,429
関川診療所特別会計	21,853	0	4,618	17,235
宅地等造成事業特別会計	0	0	0	0
村有温泉特別会計	10,650	0	2,130	8,520
下水道事業会計	3,248,278	62,000	309,850	3,000,428
簡易水道事業会計	951,525	6,800	88,078	870,247
合計	9,335,827	483,300	1,035,268	8,783,859

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

※令和2年度の実施した法適用化による会計移行に伴い、下水道事業会計は公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計、簡易水道事業会計は水道事業会計と簡易水道特別会計を合算した数値を計上。

(単位:千円)

会計区分	令和3年度末 地方債残高	割合		
		1.0%未満	3.0%未満	5.0%未満
一般会計	4,887,429	4,765,186	122,243	
関川診療所特別会計	17,235	17,235		
宅地等造成事業特別会計	0	※H28年度末以降、地方債残高なし		
村有温泉特別会計	8,520	8,520		
下水道事業会計	3,000,428	1,352,568	1,647,860	
簡易水道事業会計	870,247	306,458	479,766	84,023
合計	8,783,859	6,449,967	2,249,869	84,023

2. 債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3. その他」の主なものは、上関跨線橋補修工事のJRとの協定額です。

債務負担行為目的別内訳

(単位:千円)

区分	債務負担行為限度額	次年度以降支出予定額	主な内容
1 物件購入等	土地の購入等	0	0
	建物の購入	0	0
	製造・工事請負	0	0
2 債務保証・損失補償	0	0	
3 その他	166,387	68,416	・台風被害等復旧支援資金利子補給 ・上関跨線橋補修工事のJR協定額
合計	166,386	68,416	